

THE JAPANESE GRAPHIC NEWS IS PUBLISHED  
MONTHLY BY THE NIPPON INFORMATION  
PLANNING CENTER Co.,Ltd..

株式会社日本報道企画センター

〒530-0054 ☎ 06-6365-5571代 グラフ日本5月号 2001年5月1日発行(毎月1回1日発行)  
第30巻3号 通巻351号

# グラフ日本

HEISEI 13年 5月号



■提供:奈良県・当麻寺

☆特集「キャッツ」劇団四季  
☆特集「春の青空マーチ」OSKA日本歌劇団  
☆シリーズ「世界文化遺産」「平野屋・宇治上神社」  
☆公園と墓地

オーシャンズ古代史紀行「羅刹宮跡」  
☆ジオマランド①ガールファイト  
☆シリークス



ファイラックレゾン（浄活水器）を推奨する森山さんと共に市村昭二社長（右）と市村富久代副社長



展示会にて同社展示ブース

市村 はい。中小の運送業者にとって新車交換の義務付け規制は死活問題です。その方達へ福音となりたいと願っています。

森山 環境といえば、最近「機能付きタイル」を開発されたとか。

市村 はい。光触媒に代わる「電荷移動酸化還元触媒」というクリーニング効果のある触媒を開発し、「美濃焼CTタイル」として世に出しました。

森山 それは、どのような意図で開発した商品なのですか。

市村 岐阜県笠原町から町長さん自らがお見え下さり、「地場産業の危機を乗り越える為、機能を持ったタイルを是非開発してもらいたい」と強く要望されたことによります。

森山 それはすごい事ですね。国際学会にも発表されたとの事ですが、その「電荷移動酸化還元触媒」とは、一口で言うとどういう事なのでしょうか。

市村 電子の運動によって、酸化反応と還元反応を起こして汚れを分解するものです。

森山 なるほど。タイル以外でも応用出来ます。

市村 ええ、一人でも多くの人に使用してもらいたいと願っています。この「エコマッハ」は、燃費で20%、排ガス中の窒素酸化物(NOx)は七〇%、加速性能は三〇%改善するという報告が国内外の試験場から出されています。ジーゼル車の黒煙もかなり減少します。

森山 なるほど。現在、全世界で約七億台の車が走行している訳ですから、「エコマッハ」の普及が地球環境の保全と省エネルギーにもたらす貢献度は計り知れないものだと思います。

市村 ほう。そんな簡単なことで地球環境に貢献出来るのですか。

森山 「エコマッハ」は、燃料を改質する車ですから、車の燃料タンクに常時入つて

については六分子構造の機能を持つた水に変わり、今話題のアトピー・ノイローゼ等の回復が顕著で、中には「すっかり薬を飲まなくて良い体になりました。」等、また、「ファイラックバス」や「セラミック」の場合はさまざまな痛みに対しても極めて顕著な効果が現れ、全国の皆様から感謝の報告を頂いています。

森山 すばらしいですね。それにしてもお値段が随分お安いようですが。

市村 多くの方々に愛用して頂く為に精一杯努力をしています。

森山 多くの方から感謝されるときはどんなお気持ですか。

市村 まさに「開発冥利に尽きる」という気持です。

森山 この記事をご覧になつた一般の方から沢山のお電話が入つたらどうしますか。

市村 はい。我社には美人でやさしい女性社員が皆様からのお電話を心待ちにしています。

森山 それは素晴らしい。社長さんもお辛せですね。環境保全にも人々の健康にも販売量の拡大があつてこそ真に役立つ事になります。

市村 はい。地球規模での貢献をして頂く為に益々お元気で活躍して下さる事を期待しています。

森山 それは素晴らしい。社長さんもお辛せですね。環境保全にも人々の健康にも販売量の拡大があつてこそ真に役立つ事になります。

市村 はい。我社には美人でやさしい女性社員が皆様からのお電話を心待ちにしています。

森山 なるほど。現在、全世界で約七億台の車が走行している訳ですから、「エコマッハ」の普及が地球環境の保全と省エネルギーにもたらす貢献度は計り知れないものだと思います。

市村 特殊セラミックを使用した物で、愛用者から「今までに無い改善が見られた」と、

し、古い車をどんどん廃車すれば地球資源がますます危うくなるし、ごみも大量になる。買えなくとも出来るとすれば、そんな素晴らしい事はないですよね。

市村 はい。政府や自治体にもそのことを気づいてもらいたいのです。私の開発した「エコマッハ」は、その両方を可能に出来るのです。現在走っている車に、燃料給油口から流しそむだけでいいのです。

森山 ほう。そんな簡単なことで地球環境に貢献出来るのですか。

市村 「エコマッハ」は、燃料を改質する車ですから、車の燃料タンクに常時入つて

式会社  
FIRAC  
協賛  
株式会社ケースター  
展示会にて同社展示ブース

市村 ええ、一人でも多くの人に使用してもらいたいと願っています。この「エコマッハ」は、燃費で20%、排ガス中の窒素酸化物(NOx)は七〇%、加速性能は三〇%改善するという報告が国内外の試験場から出されています。ジーゼル車の黒煙もかなり減少します。

森山 なるほど。現在、全世界で約七億台の車が走行している訳ですから、「エコマッハ」の普及が地球環境の保全と省エネルギーにもたらす貢献度は計り知れないものだと思います。

市村 特殊セラミックを使用した物で、愛用者から「今までに無い改善が見られた」と、

日本物理学会、応用物理学、日本材料学会、表面科学学会、生物物理学、医用電子学会、電子通信学会、日本金属学会、レーザー学会、情報処理学会、電子材料工業会、日本遠赤外線セラミック協会前会長  
●協会活動  
●学会活動  
●工業技術センター客員研究官  
●電子材料工業会、日本遠赤外線セラミック協会前会長  
●日本物理学会、応用物理学、日本材料学会、表面科学学会、生物物理学、医用電子学会、電子通信学会、日本金属学会、レーザー学会、情報処理学会、アメリカ物理学会

# 不屈の学者魂で世界が絶賛する開発の数々を

静岡県福田町にあるファイラックインターナショナル株式会社は、健康と環境を考えた製品の提供をモットーに、多分野で活用が期待されている商品を開発しています。高分子化学、有機半導体の合成・物性研究が専門の理学博士である社長が、今までの研究と経験を活かして、排ガス浄化の触媒を開発。この技術は世界的に認められ九十七年に米国で「国際発明賞・金賞」を、また、国内では日本工業新聞社から「環境貢献賞」を受賞しています。他にも画期的な新素材の開発を手がけています。

世の役に立つことに定年はない

**森山** 名刺の裏に書かれてあるプロフィールを見ましたが、様々な経験と幅広い分野で活躍されていたのですね。

**市村** 事業を起こす前は、大学においてました。五十七歳に退官して後、機能性セラミックセンサーのベスタ電子工業を興したのですが、間もなく技術者の大量引き抜きに遭い、休眠会社となってしまいました。

**森山** それは、いつ頃のお話ですか。  
**市村** 今から十三年前のことです。

**森山** それは大変でしたね。  
**市村** 一時は人間不信に陥りました。その後、一人になって創造科学開発センターに社名変更し、技術コンサルタントをしながら再出発を図りました。自分のアイデアを商品化出来るまでとにかく走り続け、夢を実現出来るようひたすら努力の毎日でした。

**森山** そこまで、物事に対して真っ直ぐな姿勢で取り組めるには、何か特別な理由でも

あつたのでしょうか。

**市村** 企業を起こすきっかけは、出身高校の大先輩であるヤマハ発動機の社長から「自分で事業を起こして、世の役に立ちなさい」と言われたことからですが、「理不尽なことに屈服してはならない」という学者魂でした。また私を支えてくれた人達が周りにいた事でしようね。

**森山** そうでしたか。今日の商品はその後に生み出された物ですね。世の役に立つ事に定年はありません。これからもずっと意欲の炎を燃やし続けて頂きたいです。

**燃費改善と排ガス浄化を実現する「エコマッハ」**

**森山** では、開発商品を教えて下さい。

**市村** まず五年前に開発したのが、クリーンな排ガスを実現する触媒「エコマッハ」です。現在、地球温暖化はどんどん進んでいます。その主因が車や工場の排ガスであることは、皆さんご存知だと思います。

**森山** ええ。自動車メーカーも直噴エンジンやハイブリッド車など、環境に配慮した車を次々開発していますよね。



対談中の市村社長（右）

同社開発商品の数々

**市村** 排ガス規制の対応策としてそのことは良いのですが、すべて新車に変える事は不可能ですよね。その間、環境はどんどん汚染されてしまいます。私としては、「規制によって古い物を切り捨てるという方法」ではなく、「古い物を大切にしながら如何に環境を守っていくか」が本当の意味での地球全体を考えた対策だと思うのです。

**森山** なるほど。確かにそうですね。一般市民には手が届かないような高額車でもある